



NPO法人アコア

2024年度（令和6年度）
活動報告

令和6年度事業報告と令和7年度の計画

(令和6年9月1日から令和7年8月31日まで)

今期も引き続き福祉サービス事業所アミーガの運営基盤固めに尽力し、支援体制の改善に専念しました。

令和6年9月からは新たなサービス管理責任者を迎え、利用者一人一人に応じた個別支援計画に基づく支援体制の強化を図り、さらに今期はアミーガ初の取り組みとして合宿訓練や発表会を実施。

NPO活動としては、前年同様、瞑想会と自助グループ、ピアサポーター主催の「朝カフェ」「夜のギフトカフェ」を定期開催、個人カウンセリング事業は年間通して受付休止しました。

設立9年目となる今期は、休眠預金活用事業『筑後川関係の地域の子ども若者支援の持続可能性向上プログラム～次世代に想いと活動をつなぐ組織基盤強化と環境整備』事業の支援対象団体として採択され、「公益財団法人ちくご川コミュニティ財団」様の伴走支援がスタートします。

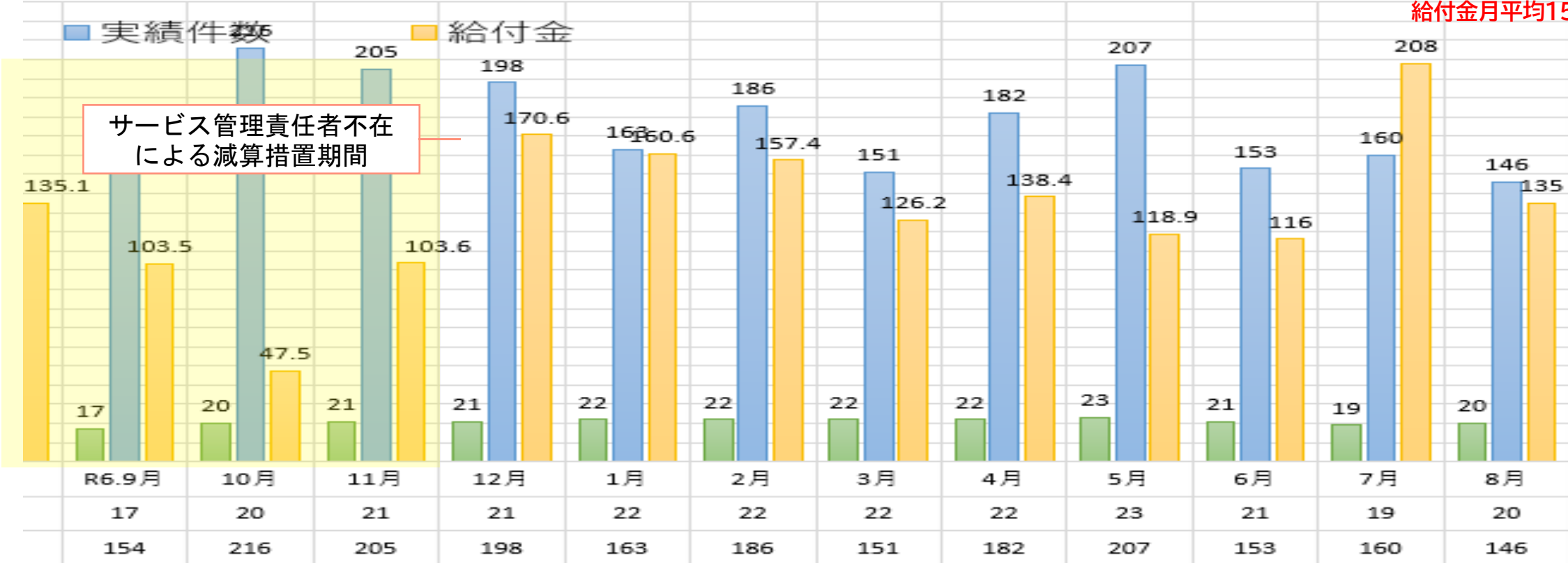
バックオフィスを含む経営チームの形成、権限移譲と人材育成、財源の多角化を織り込んだ事業ビジョンの構築に取り組み、組織としての耐久力の向上を目指していきます。福祉サービス事業所運営もこれまで通り質の良い支援を心掛け、改善を重ねながら実績の安定を図ってまいります。

【2024年9月から1年間の実績件数・給付金・登録者数の推移】

(コメント)2024年3月にサービス管理責任者が辞職し、9月に新任が就くまで、「責任者不在の減算措置」が取られた。
10月11月は最高実績件数を出したにもかかわらず、前月までの「5割減算」が反映され財務状態は危機的状況に陥り、乗り切るために四苦八苦した。

2024年				2025年							
R6.9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
17	20	21	21	22	22	22	22	23	21	19	20
154	216	205	198	163	186	151	182	207	153	160	146
103.5	47.5	103.6	170.6	160.6	157.4	126.2	138.4	118.9	116	208	135

※2024年度 実績月平均177件
給付金月平均155万円

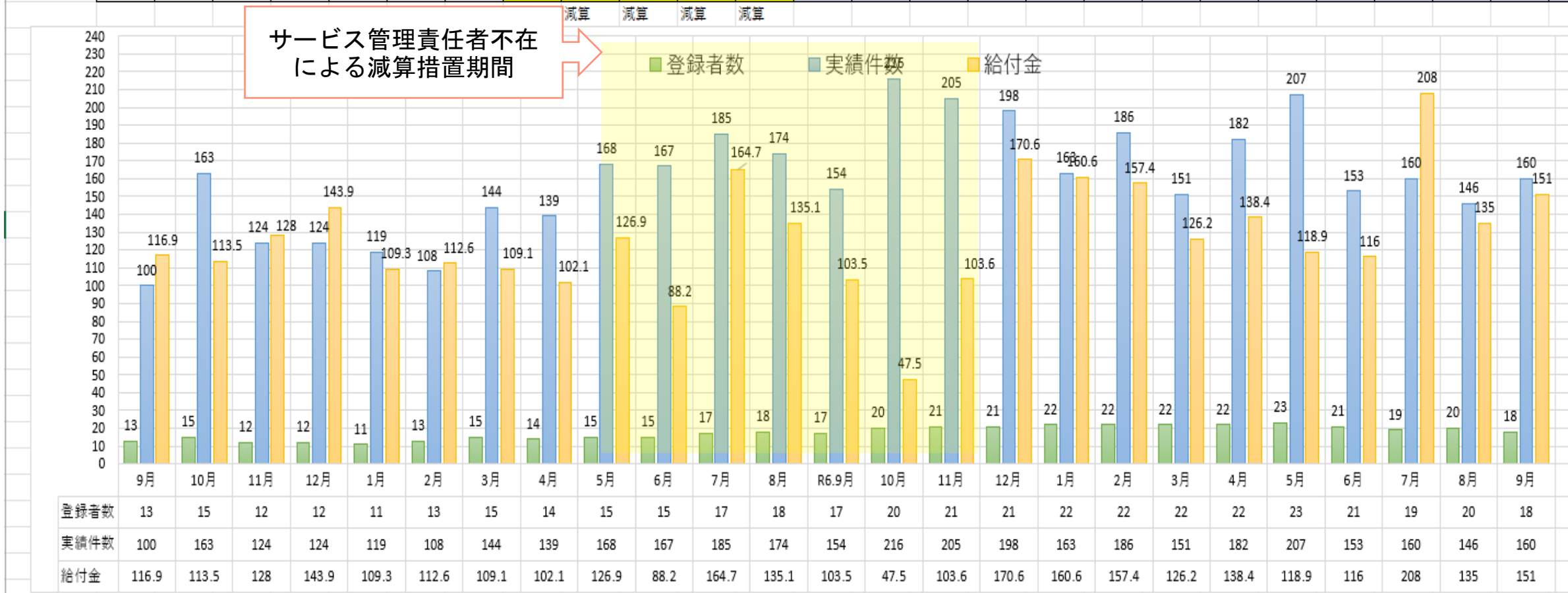


【2023年・2024年 2年間の実績件数・給付金・登録者数の推移】

※2023年度 実績月平均145件
※2024年度 実績月平均177件

アミーガ実績件数推移（R5年9月～R6年8月）

	2023年度												2024年度												2025年											
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	R6.9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	1										
登録者人数	13	15	12	12	11	13	15	14	15	15	17	18	17	20	21	21	22	22	22	22	23	21	19	20	18											
実績(件)	100	163	124	124	119	108	144	139	168	167	185	174	154	216	205	198	163	186	151	182	207	153	160	146	160											
給付金(千円)	116.9	113.5	128	143.9	109.3	112.6	109.1	102.1	126.9	88.2	164.7	135.1	103.5	47.5	103.6	170.6	160.6	157.4	126.2	138.4	118.9	116	208	135	151											



2024年9月～2025年8月

「アミーガ」のトピック

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
サービス管理責任者 塚本入社	アミーガ文化祭(初の発表会)		クリスマスイベント・発表会／餅つき大会	年越しイベント	初詣・新年会	ひな祭り発表会／アミーガコープ開始	パートタイム勤務 田中(真)入社	能古島遠足	「かくれキニシタン」上映会イベント	海の中道「青少年海の家」合宿訓練(初)	プラネタリウム／流しそうめんイベント	アミーガ3周年イベント発表会・会食訓練 浴衣&盆踊り大会 夏の発表会

2024年10月 アミーガ 文化祭イベント アミーガ初の発表会イベント



2024年12月

アミーガXmasランチ & 発表会



2024年12月 アミーガの風景 餅つき大会&門松づくり

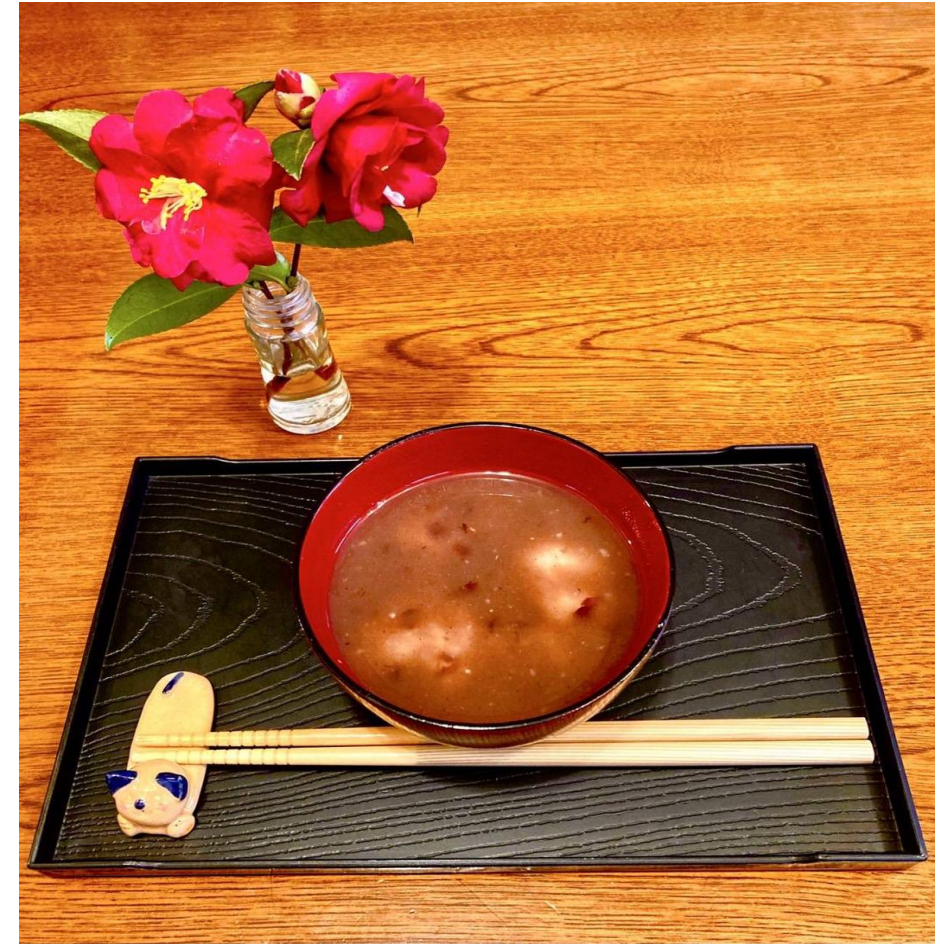
尊敬する女性支援団体の先輩から頂いたご寄付のもち米

ありがとうございます

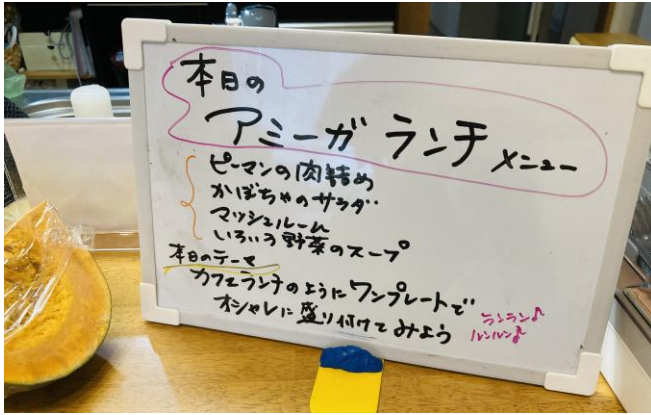


2025年1月

アミーガ&アコアメンバーとともに年越しカウントダウンイベントを開催。
元旦には恒例の愛宕神社初詣にも行けました。



2025年 節分、季節のスイーツ、アミーガランチ、困りごとMTGの風景



2025年 「アミーガコープ」 始動

～女たちのサバイバル～物価高騰レスキュープロジェクト

大量購入を代行し、小売りで一人暮らしの家計を応援♪企画段階からメンバーに参画して頂きました



2024年度 アミーガ ひな祭り発表会 卒業イベント



2024年度 アミーガ 初の遠出遠足～能古島



2024年度活動風景 アコア 関さん交流会 & 「かくれキニシタン」上映会イベント



「いまは福島のこと、明日はあなたの町のこと」
福岡「かくれキニシタン」上映会とお話会

2025年4月20日（日）
13:00開場/13:30～上映
14:20～15:30トーク 関久雄：福島原発事故被災者、監督
参加費：1000円

【会場】ふくふくプラザ5 F 視聴覚室
（福岡市市民福祉プラザ）福岡市中央区荒戸3-3-39

関 久雄（せき ひさお）プロフィール
1986年のチェルノブイリ原発事故を機に原発と非暴力運動に参加。2011年、東日本大震災、福島原発事故で被災。以後、福島の子供たちを守ろうと、佐渡保養センター「へっついの家」を開設し現在に至る。事故後、詩作を始め、「原発いらない、いのちが大事の歌1〜4集」、「絵本：たましいになったプチ、種をまくひと」（だるま森+えりこ）、詩と写真の本「なじみず」（山本宗輔共著、彩流社）、映画「むすんでひらくへっついの家」（2014年）、「かくれキニシタン〜声をあげる10年目の福島」（2021年）制作・監督、NPO法人ライフケア代表。二本松在住。

2011年3月11日の東日本大震災、福島原発事故から14年が過ぎました。しかし、事故の被害はまだ終わらず、いまま3万人程の県外避難者がいて、当時、子どもだった人の甲状腺がん患者数は約400人。100万人に一人と言われた数です。地震大国の日本、九州には玄海、川内原発、また近くには伊方原発があり、ひとごとではありません。今回、福島原発事故で被災者となった関久雄さん（詩人・監督）をお招きし、映画上映と事故の体験をお聞きし、「原発事故に備えるとは何か」を一緒に考えたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

主催：NPO法人アコア
問合せ先：npoacoo@gmail.com 080-5171-3501




●「保養」を知っていますか？
2011年、原発事故をきっかけに放射線量の低い所で体を休め、福島ではやりにくくなった自然体験などをやり、汗をかくて体から放射性物質を排泄する活動です。毎年、1万人以上の親子が福島県外に出かけリフレッシュしています。チェルノブイリ原発事故のあったウクライナやベラルーシでは39年経った今でも国の事業で行われていますが、日本は民間の善意に頼っています。

●保養バッシング、「かくれキニシタン」とは？
ところが、2020年、コロナ禍で保養は激減しました。「県をまたぐな」「自粛！」の声の中で保養をやったのは僅か数件。このままでは保養はなくなる。そんな危機感を覚えた私たちは、保養に参加した福島県民や避難者の想いを映像に凝り始めました。その中で見えてきたことは福島の中にある対立と分断です。「保養は偏見を煽り、差別につながる行為」として叩かれたこと、「まだ気づいていない」と言われ、不安を口に出せない人の存在などでした。保養に行くことがなぜ批判されるのか、問題はどこにあるのかを探り、「原発事故は終わっていない」と声を上げる人びとの姿を記録しました。

原発事故から14年、被災者への支援が打ち切れ終わったここにされる「福島のこと」を切り取った映画「かくれキニシタン」をぜひ、ご覧ください。そして、これからも保養が継続できるよう、皆さまからのご支援をお願いしたいと思っています。

関 久雄（せき ひさお）プロフィール
1986年のチェルノブイリ原発事故を機に原発と非暴力運動に参加。2011年、東日本大震災、福島原発事故で被災。以後、福島の子供たちを守ろうと、佐渡保養センター「へっついの家」を開設し現在に至る。事故後、詩作を始め、「原発いらない、いのちが大事の歌1〜4集」、「絵本：たましいになったプチ、種をまくひと」（だるま森+えりこ）、詩と写真の本「なじみず」（山本宗輔共著、彩流社）、映画「むすんでひらくへっついの家」（2014年）、「かくれキニシタン〜声をあげる10年目の福島」（2021年）制作・監督、NPO法人ライフケア代表。二本松在住。

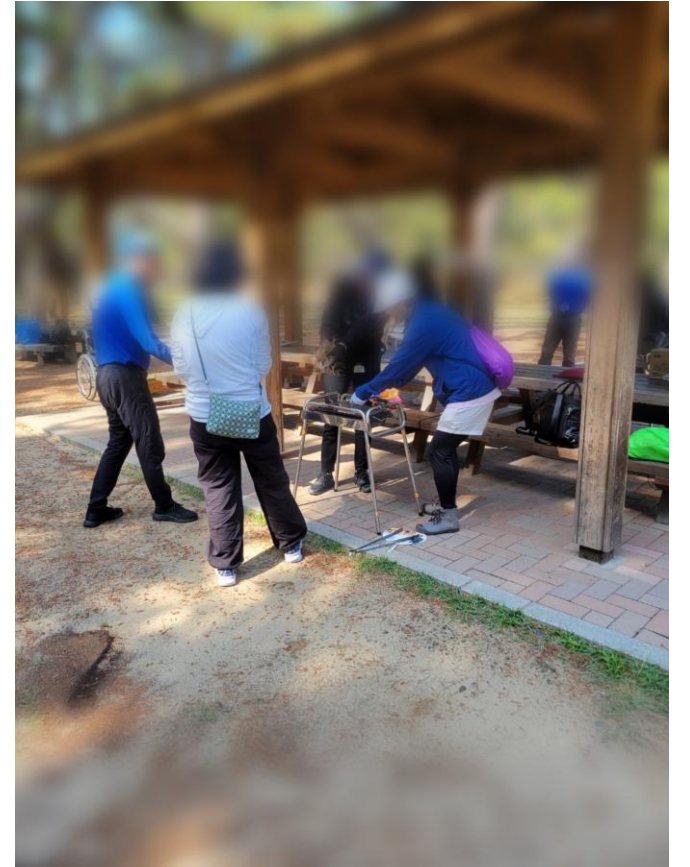


想いを分かちあえる
居場所と仲間が存在

立場は違えど
共通する同じものを感じました。

やさしくて あたたかい時間
ありがとうございました。

2024年度 アミーガ 初の合宿訓練 海の中道青少年海の家



2024年度 アミーガの風景 アミーガ縁日



2024年度 アミーガの風景 浴衣イベント



2024年度アミーガ3周年イベント発表会・会食訓練（8月末開催）

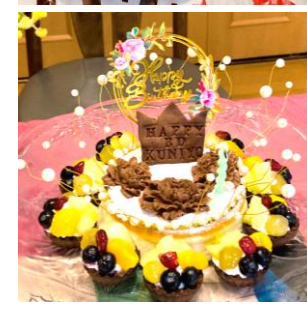


2024年度アミーガ風景 その他、瞑想クラス、アミーガ手作りかるた



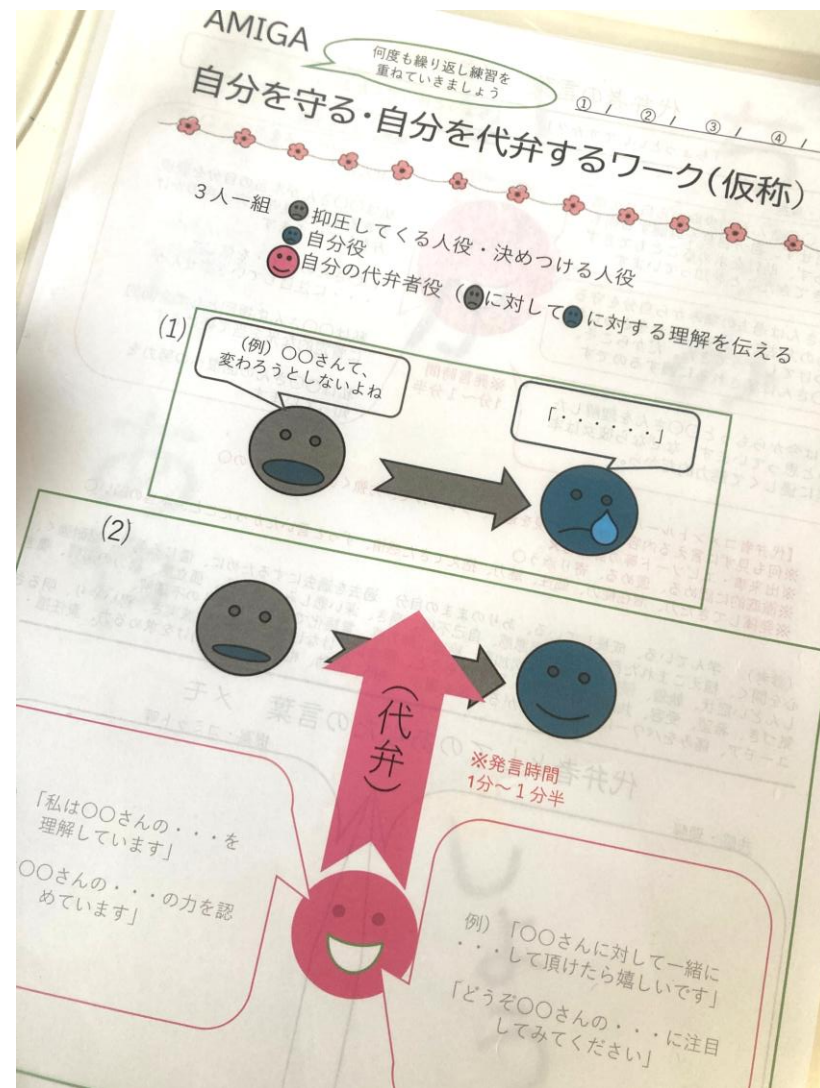
2024年度アミーガ風景

BDやウェルカムイベントで手作りスイーツもたくさん作りました

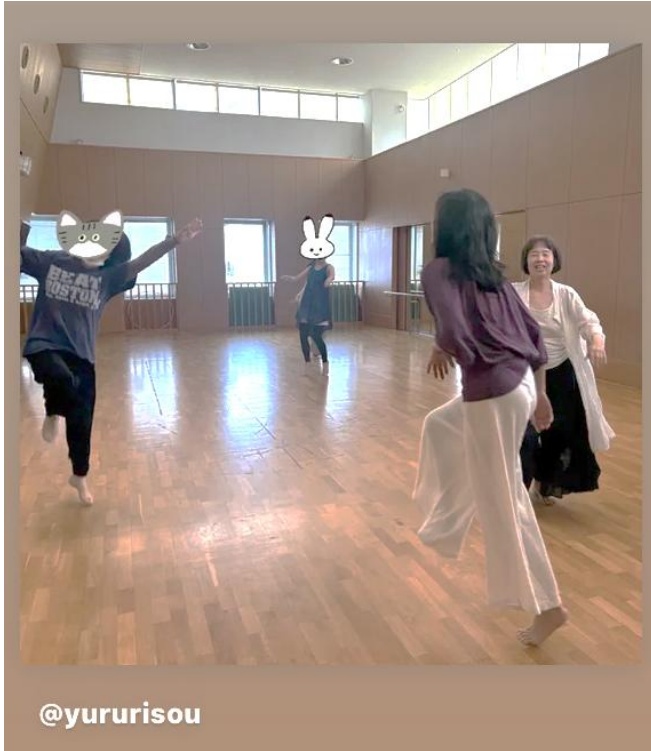


アミーガでは、
その他「回復クラス」と読み合わせを
中心にトラウマケアやアサーション訓練、
瞑想やアートクラス等のプログラムを
実践。

講師を招致して「LGBTQ勉強会」、
「ジェンダー基礎理解勉強会」等も
開催いたしました。



2024年度のNPOアコアの非営利活動としては アコア瞑想会、自助グループMTGを継続開催致しました



アコア瞑想会:12回開催
参加者数:延べ62名

自助アコア・ロータスアコア
36回開催 参加者数:延べ215名

朝カフェ:41回開催
参加者数:延べ123名

夜のギフトカフェ:45回開催
参加者数:延べ180名

ありがとうございました。

【お知らせ】

～さよならアコアハウス～
たくさんの思い出をありがとう

かつての拠点であったアコアハウスもついに解体されました。
2025年11月現在マンションが建てられています。



2024年度の活動風景は以上です。

ありがとうございました。

2025年度【ご報告①】

2025年12月～西新駅構内（改札前）広告掲示をスタートさせます



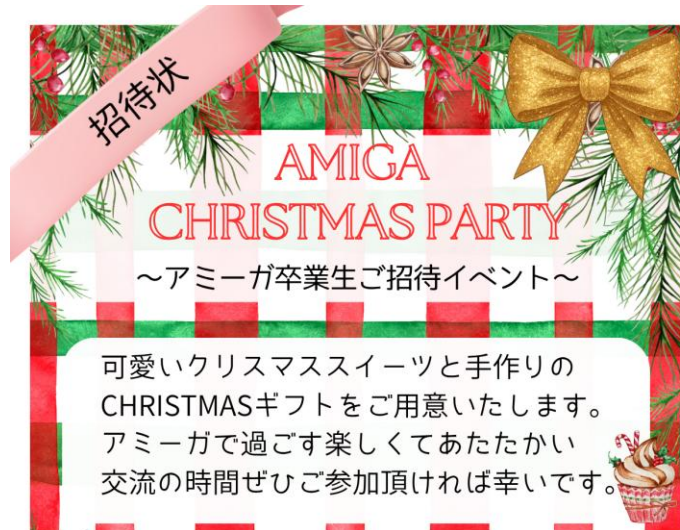
アミーガは、自立訓練(生活訓練)事業所です。
A型B型等の就労支援の事業所とは違い、
利用者様が利用できる期間は2年間との定めがあります。

順を追って卒業されていく方がいるため、
継続的に新規募集をかける必要があり
今回、初めて広告を打つことにいたしました。

地下鉄空港線「西新」駅の改札正面にある案内板に
2年間、左記の広告が掲示されます。

2025年度【ご報告②】

2025年12月はアミーガ初「卒業生お招きXmas会」を開催



開催日時: 12/ 13 (土) 14時~17時頃

参加費: 700円 (生活保護受給中の方は500円)



アミーガ開設3年を迎え、卒業生も増えてきました。

今年は初めて、ご招待イベント(お招き訓練)として
現メンバーが卒業生をご招待する企画を催します。

アミーガ卒業生の皆様へ
現役メンバーの皆と、クリスマススイーツと手作りの
クリスマスギフトを準備しております。
アミーガと一緒に楽しくてあたたかいクリスマスパー
ティーにご参加頂ければ幸いです。
楽しみにお待ちしております。

2025年度【ご報告③】

「ちくご川コミュニティ財団」から「組織基盤強化」事業として 伴走支援を受けることが決まりました



採択の際の審査員コメント

審査コメント(審査会議で委員から出された評価できる点や課題、期待事項などを期しております)

社会的に解決の必要性が高い領域で、代表の強い使命感とリーダーシップのもと、実践と学びを重ねてきた点が高く評価されます。課題抽出と伴走支援ニーズの明確化もできており、計画的な基盤強化に取り組める素地があります。他方で、リーダー依存による脆弱性や、財務・事業承継に関する長期課題があると考えられます。バックオフィスを含む経営チームの形成、権限移譲と人材育成、財源の多角化を織り込んだ事業ビジョンの構築に取り組み、組織としての耐久力の向上を期待します。

2025年度【ご報告③】

「ちくご川コミュニティ財団」様から2年半の（非資金型） 伴走支援をして頂きながらアコアの組織基盤強化を目指します

※11月21日のキックオフイベント参加風景



アコアの課題点と掲げる目標～アコアとアミーガの存続と発展

- ・ 財務の健全化、人員確保/NPO事務局機能の充実/事業継承者の育成

これまでは、DV 被害者支援という特性もあり、加害者たちの攻撃を避けるように活動してきた側面がありました。がしかし今回、信頼できる大きな団体に伴走して頂けることになりましたので、これからは勇気をもって、寄付金集めにチャレンジし、そして事業継承者の育成に注力できる基盤を整えたいです

具体的に実現させたいことは、ピアサポーターに有償で活躍できる場と機会を作る、支援マニュアルの作成、ジェンダー平等やDV虐待やトラウマケアに理解を持つ事業所を全国各地に増やすことです。

ここから2年半、伴走支援とご指導を頂きながら、
私たちの団体が成長していくプロセスを私たち自身とても楽しみにしています。

2024年度のご報告は以上となります。

有益な活動団体として、より多くの方々に役立てて頂けるよう、
スタッフみんなで 明るく、元気に、気持ちを合わせて、尽力して参ります。

今後とも応援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

NPO法人アコア